

# 活躍する中央OB・OG

第7回

鈴木 瑛未 さん (平成18年度卒業)  
桜美林大学 健康福祉学群  
健康福祉コース 体育会・弓道部

Q、大学ではどのような勉強をしていますか。

A、健康科学コースはスポーツや福祉の現場を「スポーツ科学」や「健康」という視点から学ぶところです。健康科学・社会福祉・学校保健・解剖学・スポーツ医学・救命処置などを勉強し、将来はトレーナーやスポーツ指導員、生涯スポーツ指導員を目指しています。

Q、大学での弓道の活動の様子や実績を教えてください。

A、弓道部の練習は平日16:30~18:00、土・祝日13:30~16:30ですが、自主練習や延長練習も行なっています。今年度の実績は、4月の新人戦団体優勝、8月の全日本学生弓道選手権団体優勝を果たしました。また、現在は、リーグ戦中で 部優勝と全日本学生弓道王座決定戦の四連覇を目指してがんばっています。

Q、弓道をやろうと思ったのはなぜですか。また、弓道の魅力は何ですか。

A、母が弓道経験者だった事と、弓道はみんなが高校から始めるので、自分にも大会に出場するチャンスがあると思ったからです。また部活動紹介のときに「先輩の袴姿がかっこいい」と思い、迷わず入部しました。弓道の魅力はなんと言ってもシーンと静まり返った空気の中での、緊張感と的中したときの充実感です。弓道は、精神力がとても重要です。弓道を続けることで、集中力が養われていると思います。

Q、高校時代に学習と部活動の両立で工夫した点などがあれば教えてください。

A、部活動を終えて帰宅すると遅くなり、疲れて眠ってしまうので、なかなか勉強ができませんでした。そこで、朝早く起きて短時間でも集中して勉強するようにしています。

Q、最後に、中央高校の生徒にメッセージをお願いします。

A、高校時代は自分の将来への大事なステップの時期だと思います。高校時代にがんばったことは必ず将来役に立ちます。何にでも興味を持ち、失敗を恐れずに挑戦してください。また、クラスメイトや部活動の仲間は一生の友となります。たくさんの友達を作って、楽しい高校生活を送ってください。



## 部活動紹介 第7回 ワープロ部 東北大会出場!

私たちワープロ部は、第3年次生6名が引退したあと第2年次生6名、第1年次生7名、計13名で活動しています。年2回ワープロ競技大会があり、引退した第3年次生の先輩たちは2年連続で東北高等学校ワープロ競技大会に出場することができました。

ワープロ競技大会とは、10分間で文章を入力し、いかに早く正確に多くの文字を入力することができるかを競う競技です。普段の活動は、大会と同じように時間を計測し地道に文章入力練習をしていますが、常に緊張感と集中力を持って練習に励んでいます。

10月の新人大会では第2位でした。先輩の記録にはまだまだ及びませんが、第2年次生も第1年次生も徐々に成績を伸ばし追いついてきています。

先日、始めて2年次生が主体となり他校の生徒との練習会に参加させていただきました。自分たちのレベルがどの位なのか確認することができ、また、どのようにしたら字数を伸ばしていけるのか知ることができたし、自分たちの弱点も知ることができたので新人大会にそのことを活かすことができました。そして、来年は「3年連続東北大会出場」が叶うように毎日の練習に励んでいきたいと考えています。

### 編集後記

『時代は中央』(第10号)は、「一日総合大学 2007 in 鶴岡中央」や「総合学科の紹介(各年次の活動の様子)」などを取材しました。

本校の総合学科においては各系列の特色を活かした仕事をを目指す生徒が大勢います。

今後も本校ならではの特色などを校外に情報発信していきたいと考えています。

(問合せ先)

山形県立鶴岡中央高等学校  
〒997-0017 山形県鶴岡市大宝寺字日本国410  
TEL 0235-25-5724

ホームページアドレス <http://www.tsuruokachuo-h.ed.jp>  
メールアドレス [kouhou@tsuruokachuo-h.ed.jp](mailto:kouhou@tsuruokachuo-h.ed.jp)

広報担当: 金谷 伸一, 井上 祐, 小沼 佳奈子

## 一日総合大学2007 in 鶴岡中央

大学の講義が聴けた!



「一日総合大学」とは大学の先生方に来ていただき、生徒が2つの講義を受けるという県内でも珍しい企画です。



全校ボランティア  
感謝の気持ちを込めて



パワー炸裂!! 球技大会



# 時代は中央

(第10号)

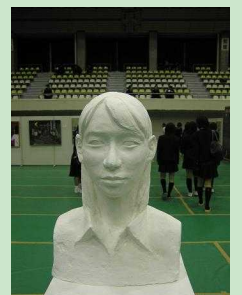
発行  
山形県立鶴岡中央高等学校  
校長 山岸 文章  
発行日  
平成19年11月27日

## 山形県高等学校総合体育大会秋季大会の主な成績

- 陸上男子 100m第5位、400m第8位、400mリレー第3位、1600mリレー第3位、砲丸投第8位
- 陸上女子 400mリレー第8位、1600m第7位
- アーチェリー女子 団体第2位
- ウェイトリフティング 85kg級第1位、団体第6位
- バドミントン女子 個人シングルスベスト8
- 弓道女子 団体第2位

## 文化部・総合学科も頑張っています!

- 書道 第31回山形県高等学校総合文化祭 優秀賞
- 美術 第55回山形県高等学校美術展 奨励賞、審査委員長賞
- ワープロ 山形県高等学校新人ワープロ競技大会 団体第2位
- 総合学科(家政科学系列) 第3回食の甲子園山形県大会「おいしさ山形の食を考える会」会長賞
- 総合学科 第51回日本学生科学賞山形県審査 優秀賞
- 総合学科(国際交流系列) 映画ミス・ポスター字幕翻訳コンクール 神田外語グループ賞





# 総合学科 今回は各年次ごとの活動の様子を紹介をします！

## 第1年次 「産業社会と人間」インターンシップの報告

総合学科の原則履修科目である「産業社会と人間」（2単位）を本校では、第1年次に実施しています。この科目では、自己理解を深め、将来の生き方・在り方を考えること、現代の産業社会状況を理解し、どのように生きていくのかを考えること、また、その学習の過程で職業観・勤労観を育成すること、ライフプランの立案とともに学ぶことの意義を理解し課題に取り組む意欲をもつことをめざして学習しています。

特に、インターンシップ（就業体験）は5月から準備を始め、10月17・18・19日の3日間実施しました。一人ひとりが選択した企業、事業所、施設で積極的に仕事に取り組むことができました。また、その体験により進路を再確認し、学習への意欲につながっているようです。

### インターンシップ・・・荘内銀行

### 第1年次 上野 豊

私は、このインターンシップでルールとマナーについて、とてもたくさんのことを学びました。

まず、「服装」です。「服装」はサービス業ではとても大切で細やかな項目に分け厳しく指導されていました。次に「あいさつ」で、“銀行は元気や愛想が重要”です。ですから、“笑顔が基本”などのように細やかに項目分けされ徹底されていました。他の職場より厳しいと感じました。また、「時間の厳守」ということはどの企業でも同じですが、ここでは、一番大切なのだということを実感できたと思います。

次に会社というチームワークを学びました。一つの書類や作業を完了させるにも何種類もの課を通らなくてはならず、担当の方が話してくださった「この仕事は一人ではできない」という、どんな仕事も自分だけではなく誰かが最後に仕上げてくださいと初めて仕事ができるのだということとても感動しました。

自分がやりたいくないから任せるのではなく、相手を信頼して任せているのだということが分かりました。大人の世界にもチームワークがあるのだということが分かりました。

今回の実習では恥ずかしさが多少残ってしまい、仕事がうまくこなせない時があったので、第2年次になるまでにそういうところを直していきたいです。また、人に言われたことはやることができましたが、これからは、人から言われなくても自分で考えて行動できるように今から意識して生活していきたいです。

この3日間は少しの間ですが、実社会に触れることができました。社会に出てみて、高校は優しいところなのだということを実感しました。社会の厳しさというものに負けないようにこの3日間の貴重な体験、情報を活かし今後の進路に役立てることができるように努力していきたいと思いました。

## 第2年次 総合的な学習の時間「総合学習」

第2年次では、第1年次で学ぶ「産業社会と人間」から、総合的な学習の時間「総合学習」に発展させ取り組んでいます。

「総合学習」は、自己の進路を明確にし、大学、学部、学科や受験方法について研究を行うことや職業調べや社会人としての資質・適性について考えることを通して、その目標を達成するための具体的な課題や方法について学びます。また、「調べる・考える・まとめる・発表する」などの体験的な学習によりコミュニケーション能力を身につけることを課題としています。

今年度は、夏季休業中にそれぞれが選択した下記の課題に取り組み、全員が体験発表を行いました。この体験をもとに、それぞれの進路目標を明確にし、日々の学習に意欲的に取り組んでいます。

今後は、第3年次に実施する総合的な学習の時間「課題研究」に向け、研究テーマを設定し計画を行います。

- 課題1 ボランティア活動
- 課題2 インターンシップ、保育体験実習
- 課題3 オープンキャンパス、学校見学
- 課題4 ミニ課題研究

### インターンシップ・保育体験実習を終えて・・・常念寺保育園

### 第2年次 今野 麻衣子

私は、今回のインターンシップで常念寺保育園に行き、1歳児を担当しました。初日は緊張してしまったこと、園児にも人見知りをしてしまい、たくさんの反省点が残りました。家に帰って、保育士である母に相談しながら、明日の実習に備えて一日の流れをメモに取り、先生方に頼らずスムーズに動けるようにしました。

実習2日目、昨日よりも確実に自分が上達しているのが分かり嬉しかったです。行動にゆとりができた分、先生方の園児への接し方も観察でき、紙芝居や絵本の読み聞かせの上手さにとても感心しました。他に園児への声掛けについても学ぶことが多くありました。

実習の3日目には、担当クラスの全員の名前も覚え、とても別れが寂しかったです。目が合うとにっこり笑ってくれたり、私の膝に座ってくれたり、初日は全く違いました。大変だったけれど、それ以上に嬉しいことがたくさんありました。

## 第3年次 平成19年度総合学科課題研究発表会に向けて

総合学科では、第1年次「産業社会と人間」、第2年次「総合的な学習の時間（総合学習）」及び各系列専門科目の学習成果を踏まえて、自分なりの興味や進路に応じて課題テーマを設定し学習を深めていく、いわば総合学科の学びの集大成として「課題研究」に取り組んでいます。

この学習を通して自らが主体的に学んでいこうとする意欲や態度、能力を身につけることが期待されます。

ここで養われる力が、将来にわたって「学ぶ」ことの基礎として、「学習を継続させる力」や経済社会の変化や科学技術の新たな展開に対する「柔軟性、創造性をもって対応する力」になると考えています。

来る、12月14日（金）に代表生徒による「課題研究発表会」が開催されます。是非、ご参観いただきたいと思ひます。

日時：平成19年12月14日（金）午前10時55分から午後12時45分  
午後 1時30分から午後 3時10分

会場：本校 体育館

- 内容：1. 第3年次総合学科 総合的な学習の時間「課題研究」発表
- 2. 家政科学系列被服系 ファッションショー
- 3. 情報科学系列 「高校生による観光資源発掘事業」
- 4. 山形県総合学科高等学校発表交流会参加報告

### 平成19年度山形県総合学科高等学校発表交流会

県内にある5校の総合学科高校で学ぶ生徒が集い、去る10月30日（火）山形県教育センターにおいて発表交流会を行いました。本校からは、第3年次生の家政科学・保育系で学んでいる、五十嵐由紀さん、本田美里さん、川村若菜さんが参加しました。



## 一日総合大学を受講しての感想

講義の内容は、工学部を目指す自分にとってとても役に立った。自分の志望校である山形大学で有機ELなどの研究を行っているのは知らなかったため今回の講義は大変ためになった。特に有機ELの製造や使用法はとても興味深かった。また、受験の話や先生の体験を聞くことができ良かった。（第3年次 普通科 男子、工学）

ヨーロッパと日本とでは文化が大きく異なり、異文化によって多くの不安や緊張をかかえているのだとわかった。特にコミュニケーションは、フランスやヨーロッパは自己主張しないと伝わらないのに、日本は以心伝心によって自己主張をしなくても伝わるといことがわかった。（第1年次 総合学科 女子、異文化理解）

どうして生かされているのだろうか？といわれたとき、自分は今まで考えたことがなかったため、伝えるためと聞いてすごく感動しました。しょうがいとは自分と自分を取り巻く人の問題なのだと思うと、改めて、接し方を考えたいと思った。（第3年次 総合学科 女子、福祉）

商学がどういうものなのか分かった。商学とは企業と関わるマーケティングを学ぶ学問である。インターネットの便利さと気をつけなければいけない点がよく分かった。（第1年次 普通科 男子、商学）

公共政策学の性質や必要性について知ることができました。実際の講義では現代の社会状況を交え、わかりやすく内容を知ることができました。私は法律に興味がありいろいろ調べたりしていますが、この公共政策という面からの法律についてもこれから考えていきたいと思ひます。大学を決める際も公共政策学を含めて考えていきたい。（第2年次 普通科 男子、公共政策）

理学療法は、筋肉と骨をリハビリするものだと思っていたが、筋肉を作るための栄養源、脳、神経系についてもよく知っておかなければならないということがわかった。筋肉にもさまざまな筋肉があり、さまざまな役割があることも知った。また、持続的なトレーニングをしなければ筋肉は変化しないということを知り、大変だがとてもやりがいがあると思ひました。（第3年次 普通科 女子、医療技術）

## 「一日総合大学2007 in 鶴岡中央」主な開講講座

専門	大学	学部・学科	講義題目
日本文学	法政大学	文学部・日本文学	批評とはなんだろうか
史学	駒澤大学	文学部・歴史	最澄と空海の交遊と決別
心理学	東北学院大学	教養学部・人間科学	心の入口としての視知覚のはたらき
異文化理解	東北公益文科大学	公益学部	私が見たヨーロッパと現代の社会
教育	山形大学	地域教育社会学部 地域教育学科	私たちは「理科」で何を学んできたのか
芸術	東北芸術工科大学	デザイン工学部 情報デザイン学科映像コース	面白い映像体験
公共政策	山形大学	人文学部 法経政策学科	公共政策の課題～構造改革から再チャレンジ支援へ～
商学	専修大学	商学部	Webビジネス～物と情報の動き～
情報	東京電機大学	情報環境学部	情報ってなあに
電子情報	山形県立産業技術短期大学校庄内校	電子情報	やってみよう画像処理
工学	山形大学	工学部 機能高分子学科	有機の光で世界を照らす～理系で成功する秘訣～
獣医学	北里大学	獣医学部 環境生物学科	野生動物って本当に必要
農学	山形大学	農学部	食生活最前線
看護学	新潟医療福祉大学	健康科学部 看護学科	子どもの命の輝きを求めて～小児看護にできること～
医療技術	山形県立保健医療大学	保健医療学部 理学療法学科	筋収縮と筋カトレーニングについて
福祉	東北公益文科大学	公益学部	クイズで体験！福祉の仕事
体育	山形大学	地域教育文化学部 文化創造学科	スポーツ科学入門
栄養学	和洋女子大学	家政学部 健康栄養	生きるためには、なぜ食べなければならないのか
被服学	杉野服飾大学	服飾学部 服飾学科	素材とファッション
児童学	東北福祉大学	こども科学部 こども教育	幼児の発育・発達とその支援